

SUPERVISOR TO ATTACH PROCESSING LABEL HERE

**STUDENT NUMBER**

Letter

Figures										
Words										

VICTORIAN CURRICULUM AND ASSESSMENT AUTHORITY



**Victorian Certificate of Education  
2001**

**JAPANESE  
First Language**

**Written examination**

**Tuesday 20 November 2001: 9.00 am to 12.00 noon**  
**Reading time: 9.00 am to 9.10 am**  
**Writing time: 9.10 am to 12.00 noon**  
**Total writing time: 2 hours 50 minutes**

**QUESTION AND ANSWER BOOK**

**Structure of book**

<i>Section</i>	<i>Number of questions</i>	<i>Number of questions to be answered</i>	<i>Number of marks</i>
1	6	6	15
2	1	1	15
3	4	1	10
			Total 40

**Directions to students**

**Materials**

Question and answer book of 19 pages.  
Any printed monolingual or bilingual dictionary in one or two separate volumes.

**The task**

Please ensure that you write your **student number** in the space provided on the front cover of this question and answer book.

Write all your answers in the spaces provided in this question and answer book.

**At the end of the task**

Hand in this question and answer book at the end of the examination.

**This page is blank**

**SECTION 1: Listening and responding [CLICK HERE](#)****Specific instructions for Section 1**

There are two parts to this section:

Part A: 5 marks

Part B: 10 marks

Answer ALL questions in Part A and Part B in JAPANESE.

The spaces provided give you an idea of how much you should write.

Suggested time: 60 minutes

**Part A**

You will hear one text. It will be played twice. There will be a pause of about five minutes between the first and second playings of the text. You may make notes at any time.

Listen carefully to the text and then answer the questions in JAPANESE.

**TEXT 1 [CLICK HERE](#)****Question 1**

健児と美香の会話を聞いて、括弧内に適当な数字や言葉を書き入れなさい。

健児の新しい携帯電話で（ ）が送れる。

今、携帯電話を持っている日本人は（ ）人いる。

男子高校生の50パーセント、女子の（ ）パーセントが携帯電話を持っている。

近い将来、（ ）を見ながら、携帯電話で話せるようになるかもしれない。

**Question 2**

健児と美香は、携帯電話の悪い点をいくつか話し合っています。携帯電話を持つと学校で何が起こるかの例を一つと、一般の生活でどういう悪いマナーが見られるかの例を二つ、下の表に書き入れなさい。

● 学校：

\_\_\_\_\_

● 一般：

\_\_\_\_\_

● 一般：

\_\_\_\_\_

You may make notes  
in this space.

**Part B [CLICK HERE](#)**

You will hear one text. It will be played twice. There will be a pause of about five minutes between the first and second playings of the text. You may make notes at any time.

Listen carefully to the text and answer the questions in JAPANESE.

**TEXT 2 [CLICK HERE](#)****Question 3**

海外での修学旅行に関する下の表に必要な情報を書き入れなさい。

1998年に海外で修学旅行を行なった高校の数	
前の年と比べての増加率 (%)	
人気のある目的地：一位から三位まで	

**Question 4**

長期留学に参加する学生の数に変化を与えた二つの理由を挙げなさい。

- \_\_\_\_\_
- \_\_\_\_\_

**Question 5**

学生が、オーストラリアやニュージーランドを留学先を選ぶ理由を三つ挙げなさい。

- \_\_\_\_\_
- \_\_\_\_\_
- \_\_\_\_\_

You may make notes  
in this space.



## SECTION 2: Reading and responding

### Specific instructions for Section 2

Total marks for this section: 15 marks

Suggested time: 60 minutes

Read the two texts and then answer the question in 1000–1200 ji in JAPANESE.

You may make notes  
in this space.

### TEXT 1

#### 野鳥おじさんの活動

昭和59年、松坂龍起さんは西宮市内の小学校教諭を定年退職。その後西宮市立勤労青少年センターで指導員を始めた。

午前中は武庫川<sup>むこがわ</sup>沿いでバードウォッチングをしているうち、歩き方のおかしいハトがいるのに気づいた。良く見ると釣り糸が巻き付いている！注意して観察すると、釣り糸を巻き付けたハトが意外に多いことがわかった。釣り客に釣り糸や釣り針をすてないようにコツコツと訴える日々が続く、自ら他のボランティアの人と共に清掃しているのだが、釣り客には理解されずゴミが減る<sup>けはい</sup>気配が全く無い。

釣り糸が指に食い込むと、締め付けられて血液が流れなくなり指が落ちてしまう。たとえ指が取れなくても、餌<sup>えさ</sup>が取れなくなるため次第に弱って死んでしまう。

そこで松坂さんは自分でハトから糸や針をとることを決意した。特定の野鳥を捕まえるのは非常に困難であったが、一年におよぶ研究の末、ハトキャッチの技を独力で会得した。素手で傷ついた野鳥を保護することが出来る人は、多くはいないらしい。以来、年間200羽以上、現在まで十余年にわたり、約2400羽もの野鳥を保護しているという。ただ黙々と鳥の保護をするのではなく、一般の人たちに手伝ってもらうことによって、野鳥の置かれている状況を訴えている。その甲斐あって、当初7割にも達していた被害を受けている野鳥は最近では2、3割であるという。平成6年には兵庫県から「動物愛護功労者」にも選ばれている。また平成8年には「このとり賞」を受賞している。また平成8年頃から西宮市内の小学校や中学校の課外授業にレギュラー講師として招かれ、野鳥保護や環境保護の大切さを子供達に訴えている。（兵庫県教育委員会より事務局特別非常職員<sup>いしよく</sup>を委嘱されている）

朝日新聞阪神支局襲撃事件<sup>しゅうげき きょうだん</sup>で凶弾に倒れた小尻知博記者が「ハトを守る運動」を展開したことをきっかけに発足した「釣り糸から野鳥を守る会」（会長 吉川恵子さん）等にも参加し、ますます活動範囲を広げている。野鳥保護の他、いじめ問題などに積極的に関わり、広い分野で活躍している。

野鳥おじさんの活動については、最近でも、主な新聞がたびたび採り上げて報道している。

松坂さんは、99年の二月にも武庫川<sup>むこがわ</sup>で翼の折れたユリカモメ三羽を見つけて、そのうちの一羽を保護した。そのカモメは、右側の翼が中央から折れて、骨が見えていた。後の二羽は、川の真ん中を泳いでいて、捕まえることができなかったが、やはり翼に傷を負っていて、飛び立つことができないでいた。付近にエアガンの箱が落ちていたことから、心無い人にエアガンで撃たれたのではないかと思われた。

松坂さんに保護されたユリカモメは、動物病院で手当てを受けて、約一ヶ月後に、西宮市小松小学校の児童に見送られて武庫川<sup>むこがわ</sup>に放たれた。

また、昨年10月19日の朝日新聞は、シベリアやカムチャッカ方面から渡って来る冬の渡り鳥ユリカモメやオナガガモの飛来を確認した松坂さんの、「釣り糸や釣り針はすてないでほしい」という呼びかけを載せている。釣り針やルアーで傷つくのはユリカモメに限らず、カワウなどの水鳥も被害を受けているという。

## TEXT 2

近頃大都会では、野鳥が人間に与える被害が目立ち始めている。カラスの被害が特にひどい東京都では、今年の5月9日からカラスの巣を除去する「緊急捕獲作戦」を開始するまでになった。専門家は、カラスによる被害の根本にあるのは、カラスの食料になるゴミ処理の問題だとみている。その日の朝日新聞の「天声人語」は、大正時代の童謡に触れて、子供たちが「カラスと一緒に帰りましょう」（「夕焼け小焼け」中村雨紅作詞）と歌いながら、手をつないで家に帰った**ぼっかてき**牧歌的な時代を懐かしんで、野鳥と人間との平和共存はいつのことかと、問いただしている。

下の**ずいひつ**随筆も野鳥による被害の問題に触れている。

### 鳥たちのニューフロンティア ケモノのいる風景（7）

僕が東京で暮らしはじめた25年前、はたして現在のようにドバトやカラスがいたろうか。当時は現在のようにコンビニもファーストフードのチェーン店もそう多くはなかった。明らかに街路にゴミが増え、またこのゴミを**えさば**餌場としてあてこむ種が増えてきているのは確かなことのように思える。駅のプラットフォームの屋根裏に列をなしてとまっているハトを見上げるようになったのは、そう遠い昔のことではないように思うのだが、どうだろうか。1980年代、都市上空は70年代に比べて多少青空が開けはじめ、90年代に鳥たちはバージョンアップして帰ってきたような印象がある。

環境庁発行の「鳥獣関係統計」（平成8年度）によれば年間有害鳥獣**くじよ**駆除の名目で**ほかく**捕獲されているミヤマガラス、ハシボソガラス、ハシブトガラスなどのカラス類は約10万羽、ドバト、キジバトなどのハト類は16-18万羽。一般**りょうき**猟期ではカラス類が約10万羽、キジバトが5-7万羽などとなっており、カラス類は年間45万羽、ハト類は25万羽あまりが**ほかく**捕獲されていることになる。もともと、カモ類、サギ類、スズメやコジュケイ、キジ、バン、シギなど鳥類全体では一般**りょうき**猟期で200-300万羽、有害で100万羽前後が**くじよ**駆除されており、ハトやカラスの**ほかくすう**捕獲数は20パーセントあまりを占めているに過ぎない。

とくにカラスの**ほかく**捕獲はきわめて難しい。どの地方の**りょうし**漁師たちに話を聞いても、カラスは銃を見るといっせいに逃げてしまう。金属や火薬の臭いに敏感で、**さんだん**散弾が届かない**しゃてい**射程外まで飛んでいってしまうという。また、カラスは群れ内部での情報伝達が早く、**りょうし**漁師たちの動きを**ちくじきつち**逐次察知して仲間知らせているとも聞いた。簡単な**わな**罠は見破られ、**さんだんじゅう**散弾銃はあまり役にたたず、**たんねん**丹念に空気銃や網などを利用して**ほかく**捕獲するのがやっとだという。それでも先に挙げた**ほかくすう**捕獲数を得ているのはすばらしいとしか言いようがない。

You may make notes  
in this space.

ロシア極東の沿海州でも、カラスは悪者である。とくに狩猟<sup>しゅりょう</sup>を生業<sup>なりわい</sup>としている少数民族にとっては、せつかく捕獲<sup>ほかく</sup>した獲物<sup>えもの</sup>を食い荒らすため敵視されている。昨年11月に20日間あまり狩猟<sup>しゅりょう</sup>の調査で沿海州ウデへ民族の猟師<sup>りょうし</sup>たちとタイガの中で暮らした。そのときも、やっとの思いで捕獲<sup>ほかく</sup>したマンシュウアカシカの肉の大半をカラスに食べられてしまった。少数民族の村は食料が乏しく、まさに狩猟<sup>しゅりょう</sup>は食べるための食肉獲得を目的に行われることが多い。その肉がカラスのエサになってしまい、僕たちは限られた食料で次の獲物<sup>えもの</sup>が得られるまで辛抱<sup>しんぼう</sup>しなければならなかった。僕も腹いせにカラスたちの群れに散弾<sup>さんだん</sup>を撃ち込んだほどだった。当然、射程外でとどきはしなかったが。

### Question 7

野鳥<sup>ずいひつ</sup>おじさんの活動の記事と、野鳥についての随筆があります。あなたは、「野鳥保護と野鳥数制限のバランスを図るにはどうしたら良いか」という題で、高校生の弁論大会でスピーチをすることになりました。二つの資料の内容に触れながら、両方の立場を考えた上で自分の意見を発表しなければなりません。そのスピーチの原稿を書きなさい。

You may make notes  
in this space.



A large rectangular area filled with a grid of dashed lines, intended for writing answers. The grid consists of 20 columns and 25 rows of small squares, with dashed lines forming the boundaries of each square.

A large rectangular area with a grid of dashed lines, intended for writing. The grid consists of 20 columns and 20 rows of small squares, with dashed lines forming the boundaries of each square.

A large rectangular area filled with a grid of dashed lines, intended for writing answers. The grid consists of 20 columns and 25 rows of small squares, with dashed lines forming the boundaries of each square.

A large rectangular area filled with a grid of dashed lines, intended for writing answers. The grid consists of 20 columns and 25 rows of small squares, with dashed lines forming the boundaries of each square.

### SECTION 3: Writing in Japanese

#### Specific instructions for Section 3

Answer **one** question in JAPANESE.  
 Total marks for this section: 10 marks  
 Suggested time: 50 minutes

Answer **one** question in 1400–1600 ji in JAPANESE.

#### Question 8

多くの日本の若い人たちは、日本の学校の校則は厳しすぎる、制服は廃止して、髪の毛を茶色に染めたり、ゆるいパーマをかけたりするぐらいは認めてもいいという意見を持っています。あなたは、若い人向けの雑誌に、「時の話題」という題で、この問題について、賛成の立場と反対の立場を公平に採り上げた記事を書くように頼まれました。その記事を書きなさい。

OR

#### Question 9

あなたはテレビ局のレポーターで、タイムマシンで50年後の世界へ運ばれ、そこでの生活を現地から日本の視聴者に向けて生放送することになりました。そのレポートの原稿を書きなさい。

OR

#### Question 10

最近日本では、ボランティア活動に対する人々の関心が深まって来ました。しかし、一方では、将来就職するときに、ボランティアの経験があると有利だからすると考える人がいたり、新しい規則ができて70歳以上の人はボランティア活動のグループに入ることを禁止されたために、ボランティア活動ができなくなった元気なお年寄りがいたりします。

あなたは、この二つの考え方について、賛成の立場と反対の立場を考えた上で、自分の意見を一般雑誌の投書欄に投書することにしました。その投書の手紙を書きなさい。

OR

#### Question 11

「フワフワ歩く風船犬」が話題になっています。(下の朝日新聞2000年8月11日の記事参照) あなたはその風船犬になって、買われて行った先の人との生活を想像して物語を書きなさい。

Due to copyright restriction,  
this material is not supplied

● **ポシエツト**

「フワフワ歩く風船犬」が、話題をまいていてという。「ロボット大人気になっただけで、時代はやっぱりライト感覚なのね」などと妙に自分を納得させて、早速、その犬がいるという東京名所「フクシアシテイお台場」に行ってみた。犬たちはワゴンにつながれていて、「匹千円。足が重りになっていて浮きあがらない。つぎは目で愛撫たっぷり。とはいえこんな単純な犬のときにメロメロになる人、いるかな……」とこの犬が、だ。老若男女が「かわいい」と目を細めて寄ってくる。ひもを持って歩く。(一稿についてくる)

「風船犬」になごんでしまう……

のがたまらないらしい。その辺を理解できないお子さまたちは、けつたりなくたりして通り過ぎるだけ。「キヤー、かわいいぞー」と悲鳴をあげるのは大人だ。人気はゴールデンレトリバー。買っていくのは若いカップルから中高年まで幅広い。「えき」と名づけたヘリウムガスも八百円で並べている。「一匹買っていった品のいい老夫婦は数日後、再びえきだけ買いに来たという。ちーむ。

編集部にも「匹連れ帰ったところ、若い女性のほか、中高年男性にも歓迎された。彼らが、殺風景なおフィスをひもを持ってぐるぐる歩き、目じりをさげる姿を見て、「タイトな世の中で働く私たち」を羨望。(加来 由子)



A large rectangular area containing a grid of 20 rows and 20 columns of small squares, intended for writing answers. The grid is formed by dashed lines and is enclosed within a solid black border.

A large rectangular area with a grid of dashed lines for writing. The grid consists of 20 columns and 20 rows of small squares, suitable for practicing Japanese calligraphy or handwriting.



A large rectangular area with a grid of dashed lines, intended for writing. The grid consists of 20 columns and 20 rows of small squares, with dashed lines forming the boundaries of each square.

A large rectangular area with a grid of dashed lines for writing. The grid consists of 20 columns and 30 rows of small squares, providing a structured space for the student to write their answer.

A script book is available from the supervisor if you need extra paper to complete your answer. Please ensure you write your student number in the space provided on the front cover of the script book. At the end of the examination, place the script book inside the front cover of this question and answer book.

**END OF SECTION 3**

## Assessment Criteria

The extent to which answers demonstrate:

### Section 1: Listening and responding

#### Part A

- the capacity to understand and convey general and specific aspects of texts

#### Part B

- the capacity to understand general and specific aspects of texts
- the capacity to convey information accurately and appropriately

### Section 2: Reading and responding

- the capacity to identify and synthesise relevant information and ideas from the texts
- appropriateness of structure and sequence
- accuracy, range and appropriateness of vocabulary and grammar

### Section 3: Writing in Japanese

- appropriateness of structure and sequence
- relevance, breadth and depth of content
- accuracy of vocabulary and grammar (including punctuation and, where relevant, script)
- range and appropriateness of vocabulary and grammar

END OF QUESTION AND ANSWER BOOK